

第 52 回薬剤耐性菌研究会

会 期：2023 年 11 月 17 日（金） 12:55
～ 11 月 18 日（土） 12:20

会 場：ホテル龍城 1F 大コンベンションホール「竜城の間」
〒443-0105 愛知県蒲郡市西浦町大山 25 番地
Tel 0533-57-5111
<http://www.tatsuki-aoi.com>

会 長：菅井 基行（国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター）
開催当番：土井 洋平（藤田医科大学医学部微生物学）

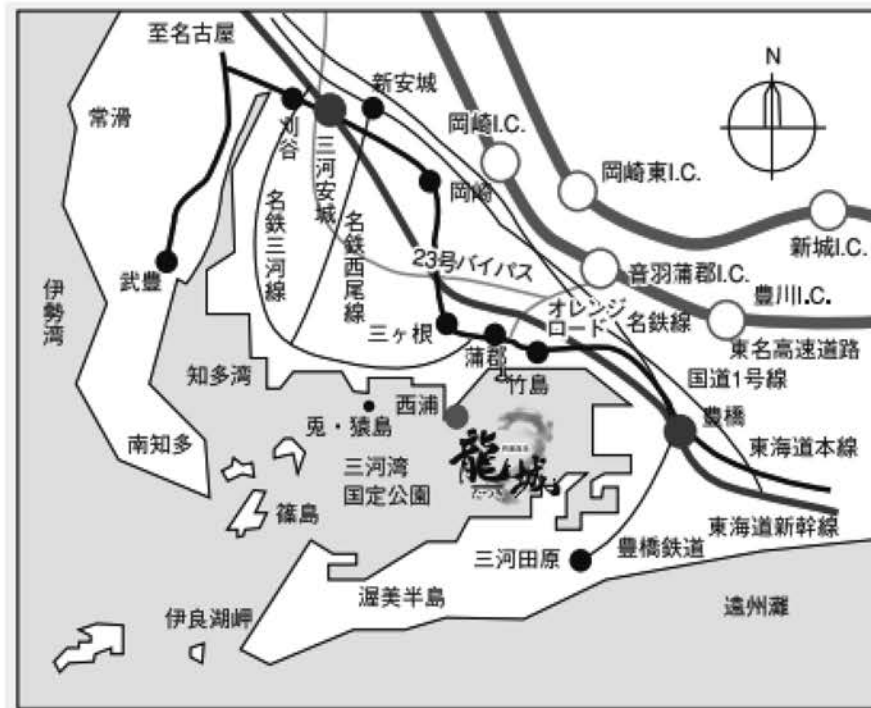
研究会事務局

連絡先：群馬大学大学院医学系研究科細菌学・薬剤耐性菌実験施設

代 表：富田 治芳

TEL: 027-220-7992 FAX: 027-220-7996

会場までのアクセス



お 車：東京・浜松方面から 東名高速道路浜松 IC より約 50 分～東名高速道路音羽蒲郡 IC～
三河湾オレンジロード（無料）経由約 35 分

：名古屋方面から 豊明 IC より約 35 分（国道 23 号線バイパス蒲郡西 IC～蒲郡競艇方面に南下、
国道 247 号線から西浦半島へ）

新幹線：

東京-(新幹線[ひかり] 85 分)-豊橋(東海道線 10 分)-蒲郡-(名鉄蒲郡線 9 分)-西浦-(送迎バス 10 分)

新大阪-(新幹線[ひかり]95分)- 豊橋(東海道線 10 分)-蒲郡-(名鉄蒲郡線 9 分)-西浦-(送迎バス 10 分)

・17 日の西浦駅からホテルへのシャトルバスについては、電車到着時刻にあわせて運行予定です。

・お帰りの終了時刻に合わせたシャトルバスも運行予定です（ホテル→西浦駅）

ご案内

1. 参加受付

受付は11月17日（金）12:00より1F大コンベンションホール「竜城の間」入口付近にて行います。

2. 宿泊／参加費

17,000円（内訳：年会費1,000円、研究会参加費6,000円、宿泊費10,000円）
（個室希望の方は別途10,000円）

3. 口演発表

- ・ 一般演題の口演時間は9分程度とし、質疑応答を含めて12分です。
- ・ すべての発表は事務局で準備したPC(Windows10, PowerPoint2016)を用いて行って頂きます。発表用のデータを発表されるセッションの前の休憩時間までにUSBメモリでお持ちください。
ご自身のPCでの発表は原則控えていただきますようお願いいたします(ご自身のPCを使用する必要がある方は、発表順序を調整しますので必ず事前にご連絡いただきますようお願いいたします)。
- ・ 今回も事前にオンライン参加登録された方に向けてZoomでの同時配信を行います（ただし、質問の受付は会場参加者からのみです）。
- ・ 発表に際し、COIやスポンサーシップ等につきましては、先生方ご自身で対応願います。

第 52 回薬剤耐性菌研究会プログラム

2023 年 11 月 17 日 (金)

12:55~18:00

12:55~13:00

開会の挨拶

菅井 基行 (国立感染症研究所)

一般演題：発表 9 分、討論 3 分

13:00~14:05

座長：河原 隆二 (大阪健康安全基盤研究所)

開発途上国で実施可能な AMR サーベイランスプロトコール

○大城聡, 水谷苗子, 切替照雄

(順天堂大学 健康科学先端研究機構 AMR 診断技術開発室)

Antimicrobial use and combination of resistance phenotypes in bacteraemic *Escherichia coli* in primary care: a study based on Japanese national data in 2018

○Yumiko Hosaka¹, Yuichi Muraki², Toshiki Kajihara¹, Sayoko Kawakami¹, Aki Hirabayashi¹, Masahiro Shimojima³, Hiroki Ohge⁴, Motoyuki Sugai¹, Koji Yahara¹

(¹Antimicrobial Resistance Research Center, National Institute of Infectious Diseases,

²Department of Clinical Pharmacoepidemiology, Kyoto Pharmaceutical University,

³SUGIYAMA-GEN Co., ⁴Department of Infectious Diseases, Hiroshima University Hospital)

アライグマを用いた地域環境中の薬剤耐性菌モニタリング

○小林洋平^{1,2}, 梅田俊太郎¹, 高橋剣一¹, 市川隆¹, 三木卓也¹, 小平彩里¹, 鈴木仁人³, 柴山恵吾², 柴田伸一郎¹

(¹名古屋市衛生研究所, ²名古屋大学大学院医学系研究科分子病原細菌学, ³国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)

Identification of carbapenem-non-susceptible *Streptococcus mitis/oralis*- related species clinical isolates harboring amino acid substitutions in penicillin-binding proteins in Japan

○Jayathilake Sarangi^a, Ayaka Ido^a, Masaya Ito^a, Chihiro Iinuma^a, Yo Doyama^a, Wanchun Jin^a, Jun-ichi Wachino^a, Masahiro Suzuki^b, Mitsutaka Iguchi^c, Tetsuya Yagi^c, Yoshichika Arakawa^a, Kouji Kimura^a

(^aDepartment of Bacteriology, Nagoya University Graduate School of Medicine,

^bDepartment of Microbiology, Fujita Health University School of Medicine,

^cDepartment of Infectious Diseases, Nagoya University Graduate School of Medicine)

VanA 陽性ステルス型バンコマイシン耐性腸球菌における耐性メカニズムの解析

瀬川孝耶¹, ○沓野祥子¹, 久恒順三¹, 于連升¹, 小林宏尚², 宮崎博章³, 菅井基行¹

(¹国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター, ²国立感染症研究所 感染病理部,

³一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院 感染管理部)

～☕～☕～coffee break 14:05～14:15 ～☕～☕～

14:15～15:30

座長:木村 幸司(名古屋大学)

伴侶動物由来 *Staphylococcus aureus* の全ゲノム解析を基盤とした薬剤耐性トレンド解析

○角井真名美^{1,2}, 久恒順三², 伊從慶太³, 沓野祥子², 黒木香澄², 瀬川孝耶², 岩尾泰久², 鐘ヶ江裕美¹, 菅井 基行²

(¹東京慈恵会医科大学 基盤研究施設, ²国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター,

³株式会社 VDT)

Corynebacterium striatum のβ-ラクタム薬耐性機序に関する研究

○黒木香澄¹, 林幾江², 沓野祥子¹, 久恒順三¹, 菅原庸¹, 中野哲志¹, 宮本仁志³, 村上忍³, 小濱邦彦⁴, 菅井基行¹

(¹国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター, ²広島大学大学院 医系科学研究科 歯学分野, ³愛媛大学医学部附属病院 検査部, ⁴独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院 中央検査部)

DiaMOND 法を用いたアブセッサス菌に対する抗菌薬 *in vitro* 併用活性のハイスループット解析

○伊藤駿¹, 篠原基子¹, 北川結惟¹, 望月達矢^{1,2}, 港雄介^{1,3}, 土井洋平^{1,4}

(¹藤田医科大学 医学部 微生物学講座, ²藤田医科大学大学院医学研究科 医科学専攻 修士課程, ³藤田医科大学 感染症研究センター, ⁴藤田医科大学 感染症科)

Mycobacterium abscessus のリファンピシン耐性メカニズムの全容解明

○望月達矢^{1,2}, 猪飼まりえ¹, 港雄介^{1,3}

(藤田医科大学¹ 医学部 微生物学講座, ²大学院医学研究科 修士課程, ³感染症研究センター)

アミノグリコシド耐性トランスポゾン *TnaphA6* を含む接合伝達プラスミドを有するチゲサイクリン耐性・広範囲薬剤耐性 *Acinetobacter baumannii* のゲノム解析

○西田智¹, 斧康雄^{1,2}, 吉野友祐¹

(¹帝京大学医学部微生物学講座, ²帝京平成大学健康メディカル学部)

鶏肉・鶏卵フードチェーンにおける抗菌薬使用とサルモネラ株の薬剤耐性

○佐々木貴正

(帯広畜産大学獣医学研究部門)

～☕～☕～**coffee break 15:30～15:40**～☕～☕～

15:40～ 16:45

座長：松井真理 (国立感染症研究所)

CMY-185 によるセフトジジム-アピバクタム高度耐性化機構の検討

○河合 聡人^{1,2}, 土井 洋平^{1,2,3,4}

(¹藤田医科大学 医学部 微生物学講座, ²藤田医科大学 感染症研究センター, ³藤田医科大学 医学部 感染症科, ⁴ピッツバーグ大学 医学部 感染症内科)

ヒト臨床材料由来カルバペネム耐性 *Ralstonia mannitolilytica* の薬剤耐性解析

○林航¹, 海住博之², 鹿山鎮男¹, 于連升¹, 左弁¹, 菅原庸¹, 東薫², 高橋あけみ², 秦由佳², 菅井基行¹

(¹国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター, ²三重県立総合医療センター 中央検査部)

JARBS-GNR で収集されたカルバペネマーゼ産生グラム陰性菌に対する Cefiderocol の抗菌活性

○鹿山鎮男, 川上小夜子, 青木貞男, 奥田幹久, 于連升, 林航, 菅原庸, 矢原耕史, 菅井基行

(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)

FRI 型カルバペネマーゼ遺伝子搭載プラスミドは如何にして伝達・拡散しているのか？

○久保田寛顕，小林甲斐，水戸部森歌，有吉司，鈴木淳，貞升健志

(東京都健康安全研究センター・微生物部)

Enterobacter cloacae complex 用 POT 法の開発

○佐藤大地¹，近藤拓海¹，山寄裕之¹，鈴木匡弘²

(¹ 関東化学株式会社 技術・開発本部 生命科学研究所，² 藤田医科大学 医学部 微生物学講座)

～☕～☕～**coffee break 16:45～17:00**～☕～☕～

17:00 ～ 18:00

特別講演

座長：土井洋平（藤田医科大学）

薬剤耐性菌で我が道を切り拓く

～深海埋蔵菌から教育 DX まで～

金子 幸弘

大阪公立大学大学院医学研究科 細菌学 教授

2 日目

2023 年 11 月 18 日 (土)

8:30~12:20

8:30~9:00

会務総会

一般演題：発表 9 分、討論 3 分

9:00~10:05

座長：平川秀忠(群馬大学)

感染症発生動向調査のカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症届出症例分離株の 薬剤感受性

○鈴木里和¹，松井真理¹，稲嶺由羽¹，池上千晶²，佐々木優²，内田英里²，島田
智恵²，菅井基行¹，地方衛生研究所薬剤耐性研究グループ

(¹国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター，²国立感染症研究所 実地疫学研究
センター)

JANIS データを利用した嫌気性菌血流感染症の 2011 年から 2020 年の薬剤感受性を含 めた動向調査

○梶原俊毅，矢原耕史，北村徳一，平林亜希，保阪由美子，菅井基行

(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)

ショットガンメタゲノム解析による高齢者施設入居者の口腔内と腸内のマイクロバイオー ムおよびレジストームに対する抗菌薬治療の影響の探索

○北村徳一¹，梶原俊毅¹，Camila Gazolla Volpiano^{2, 3}，Myo Naung^{2, 3}，Guillaume
Méric^{2, 3, 4, 5, 6}，平林亜希¹，矢野大和¹，山本昌也⁷，吉田史彰⁸，小林恒三郎⁹，
山梨真里¹⁰，河村忠雄¹¹，松永展明¹²，大河内二郎¹³，菅井基行¹，矢原耕史¹

(¹国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター，²Baker Heart and Diabetes Institute，
³University of Melbourne，⁴Monash University，⁵La Trobe University，⁶Uppsala
University，⁷済生会松山老人保健施設にぎたつ苑，⁸介護老人保健施設ゆとりろ，
⁹介護老人保健施設グレイスガーデン，¹⁰介護老人保健施設うらら苑，¹¹介護老人保
健施設陽光苑，¹²国立国際医療研究センター AMR 臨床リファレンスセンター，¹³介
護老人保健施設竜間之郷)

DNA 修復機構欠損変異株を用いた *Klebsiella pneumoniae* の薬剤耐性および病原性進化予測

○佐藤豊孝^{1,2,3,4}, 上村幸二郎^{4,5}, 小笠原徳子⁴, 山本聡⁴, 齋藤充⁵, 黒沼幸治⁵, 堀内基広^{1,2,3}, 高橋聡^{6,7}, 千葉弘文⁵, 横田伸一⁴

(¹北海道大学大学院獣医学研究院獣医衛生学教室, ²北海道大学大学院国際感染症学院, ³北海道大学 One Health リサーチセンター, ⁴札幌医科大学医学部微生物学講座, ⁵札幌医科大学医学部呼吸器・アレルギー内科学講座, ⁶札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座, ⁷札幌医科大学附属病院検査部)

Klebsiella pneumoniae の open reading frame 保有パターンに基づく群分けと薬剤耐性・病原性との関係性解析

○磯貝美結¹, 鈴木匡弘², 八木哲也³, 川村久美子¹

(¹名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻, ²藤田医科大学微生物学講座, ³名古屋大学医学部附属病院中央感染制御部)

～☕～☕～coffee break 10:05～10:15 ～☕～☕～

10:15～11:10

座長:久恒順三(国立感染症研究所)

プロモーター領域に存在する遺伝子変異の数値化と薬剤耐性遺伝子との関係性探索

○竹内涼¹, 川村久美子¹, 鈴木匡弘²

(¹名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻, ²藤田医科大学微生物学講座)

系統樹を反映させた cgMLST アレルの再ナンバリングと薬剤耐性大腸菌ゲノムの可視化

○早崎智大¹, 川村久美子¹, 鈴木匡弘²

(¹名古屋大学大学院医学系研究科, ²藤田医科大学医学部)

*bla*_{CTX-M}(+)F プラスミドを保有する大腸菌染色体の機械学習を利用した特徴解析

○鈴木匡弘

(藤田医科大学医学部微生物学講座)

第一期 JARBS-GNR で収集された *bla*_{NDM-5} 遺伝子を保有する IncX3 プラスミドの解析

○左弁, 菅原庸, 近藤恒平, 鹿山鎮男, 川上小夜子, 矢原耕史, 菅井基行

(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)

～☕～☕～coffee break 11:10～11:20～☕～☕～

11:20～12:15

座長：港 雄介(藤田医科大学)

臨床分離された薬剤感受性大腸菌のプラスミド防御機構探索

○林謙吾¹，鈴木匡弘²，土井洋平^{2,3}

(¹藤田医科大学 医学研究科 微生物学講座，²藤田医科大学 医学部 微生物学講座，
³藤田医科大学 医学部 感染症科)

「切り出し」をせずに移動する組み込み因子群 SE の発見

○矢野大和

(国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター)

RND 型排出ポンプ遺伝子クラスター *tmexCD-toprJ* の伝播機構

Trung Duc Dao¹，矢野大和²，長谷部太³，柴山恵吾¹，春日郁朗^{3,4,5}，○鈴木仁人^{2,3}

(¹名古屋大学大学院医学系研究科，²国立感染症研究所薬剤耐性研究センター，
³長崎大学熱帯医学研究所，⁴東京大学先端科学技術研究センター，⁵東京大学大学院工学系研究科)

腸球菌の pELF1 型線状プラスミドと新規薬剤排出ポンプ遺伝子

○橋本佑輔¹，鈴木仁人²，富田治芳^{1,3}

(¹群馬大学大学院 医学系研究科 細菌学教室，²国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター，
³群馬大学大学院 医学系研究科附属 薬剤耐性菌実験施設)

12:15～

閉会の挨拶